

— 業務予定 —

- 弘前ねぷたまつり
- 忠霊塔清掃ボランティア
- 新隊員教育隊 射撃



発行

弘前市防衛協会
事務局:弘前商工会議所内
住所 弘前市上鞆師町18-1
電話 33-4111(代)

印刷 小野印刷
弘前市富田町52
電話 32-7471

桜満開の弘前駐屯地創立54周年 記念日行事

・関連記事 2面



自衛官候補生15名が入隊



令和4年度自衛官候補生入隊式
・関連記事3面

今年度最初の射撃野営



令和4年度第1次連隊射撃野営
・関連記事4面

我らの道場をしっかりと整備



令和4年度春季岩手山演習場整備
・関連記事5面

弘前駐屯地 自候生特集!!



・関連記事 6面

桜満開の 弘前駐屯地創立54周年記念日行事



第3中隊による訓練展示①



第3中隊による訓練展示②



第9偵察隊・情報小隊によるオートバイドリル

弘前駐屯地(司令・天内一佐)は、駐屯地創立五十四周年記念日行事を挙行了した。記念日当日は絶好の記念日和となり、コロナ渦という状況の中、感染防止対策を万全に実施。桜が満開の中、今年の駐屯地記念日は、招待者等、県内外者合わせて約千四百名が駐屯地を訪れた。

記念式典では、観閲部隊指揮官・第九偵察隊長・白崎二佐の指揮する約三百五十名の隊員と共に、天内司令は「郷土『津軽』一帯を担任する弘前駐屯地の存在意義を今一度噛みしめ、地域の期待に応えなければならぬ。『健全』『精強』、そして『郷土愛』は、弘前駐屯地の誓いである。」と隊員に式辞を述べ、続いてご来場の皆様に対峙し、「弘前駐屯地はこれからも郷土に思いを馳せ、任務に邁進します。弘前駐屯地に対しまして変わらぬご支援ご声援を賜りますようお願い申し上げます。」と式辞した。次に、櫻田宏弘前市長、滝沢求参議院議員、田名部匡代参議院議員が来賓祝辞を述べた。次いで、第九音楽隊の演奏の中、観閲行進を実施。隊員約三百五十名、車両三十三両、航空機一機の堂々たる行進に大勢の観客から大きな拍手が送られた。

記念式典の後、第九音楽隊による美しい演奏、第九偵察隊・第三十九普通科連隊本部管理中隊情報小隊による華麗なオートバイドリル、第三中隊を基幹とした増強部隊による迫力満点の訓練展示が行われ、目の前で繰り広げられた戦闘シーン、火砲の空包射撃に歓声が沸きあがった。

この他にも大型雪上車・高機動車の体験試乗、野外コンサート、ちびっこ広場、装備品展示などのコーナーも設けられ、駐屯地を訪れた多くのお客様と信頼・理解を深める記念行事となった。



受付の際、検温と消毒を実施



天内司令式辞



大型雪上車体験試乗の様子



野外コンサートの様子



ちびっこ広場も大人気



駐屯地防衛館の様子

夢・人・街……



株式会社 **アート不動産**

代表取締役 梶澤睦子

〒036-8203 青森県弘前市本町34番地1
TEL 0172-31-8131 FAX 0172-31-8228
http://art-fudosan.jp/

(公)青森県宅建物取引業協会会員
不動産ネットワークサービス会員店
日本共済株式会社代理店

JUIDA 認定
青森ドローンスクール
—会場:弘前モータースクール他—

ライセンス取得
ドローン体験
法令セミナー
出張イベント

空撮
各種講習会
機体販売

ドローンのことなんでも
お問い合わせください

TEL 0172-28-2727

青森ドローンスクール

検索

新・車検システム導入

車検が60分でOK!
ざばり **9,800円**

整備保証付

要予約

●お客様が来社して自分のお車を確認しながら行います。
●ご利用されます方は予約が必要です。電話受付しますと係員がお伺いします。

*5ナンバーサイズの2000ccまで

(株)東海自動車工業

弘前市神田1丁目5-4 TEL.0172-33-7700(代)

飲みに来てね
早く来い

土・日・祝日も営業

車にやさしい思いやり

ロータスクラブ

自衛官候補生15名が入隊

令和4年度自衛官候補生入隊式



厳粛な中行われた成人式



力強く宣誓を行う丸山自候生



希望を胸に無事着隊

第三十九普通科連隊（連隊長・天内一佐）は、駐屯地体育館において自衛官候補生十五名の入隊式を行った。

式は、御家族、ご来賓及び先輩隊員らが参列する中、候補生を代表して室谷篤史自候生が申告を行い、丸山耕生自候生が「自衛官として必要な知識及び技能の修得に励むことを誓います。」と力強く宣誓した。

これを受け天内連隊長は「目標をもって全力で取り組み」「同期生との絆を深めよ」「常に感謝の気持ちを忘れない」の三点を要望事項とし、「三ヶ月後、参列した先輩隊員と肩を並べるくらい立派に成長することを期待します。」と式辞し、この後、鎌田雅人弘前副市長、山田年伸大鰐町長、工藤武重防衛協会津軽地区連絡協議会会長からの祝辞を頂いた。

式に参列したご家族等は約十日ぶりにみる自候生の決意を秘めた眼差しと、凛々しい制服姿に目を細めていた。



身辺整理をする入隊予定者



代表して申告を行う室谷自候生



式辞を述べる天内連隊長



記念撮影



御家族と会食する自候生



教育隊長から御家族への説明

弘前 青森 アパート・マンション **8,000件以上!** **八戸 五所川原**

青森県内4店舗のネットワークで
売買物件・賃貸物件をお探しします。

TAIYO ESTATE 株式会社 太陽地所

国土交通大臣免許(1)9399号 (公社)青森県宅地建物取引業協会会員
〒036-8004 弘前市大字大町3丁目1-2 TEL0172(33)4445 FAX0172(33)4519
http://www.taiyojisho.jp/ E-mail spg@taiyojisho.jp

PARK HIROSAKI PARK HOTEL

弘前パークホテル
〒036-8182 弘前市土手町126
TEL 0172-31-0089
E-mail h-park@imgnjp.com

BREITLING 1884

JEWELRY KAMATA
www.j-kamata.com
弘前本店／弘前市宮川2-1-11 TEL : 0172(32)3730

今年度最初の連隊射撃野営！！

令和4年度連隊第1次射撃野営



重迫撃砲中隊夜間射撃の様子

第三十九普通科連隊（連隊長・天内一佐）は、令和四年度連隊第一次射撃野営訓練を岩手山演習場にて実施した。

本訓練は、射撃・爆破練度の維持・向上を図ることを目的に行われた。実施した課目は狙撃銃、12・7mm重機関銃、個人携帯対戦車弾、06式小銃てき

弾、01式軽対戦車誘導弾、81mm迫撃砲及び120mm迫撃砲、70式地雷原爆破装置、指向性散弾である。

当日は比較的恵まれた天候の中、隊員は各種射撃・爆破訓練に専念することができた。連隊は今後の訓練に向け、引き続き射撃練度の維持・向上に努めていく。



個人携帯対戦車弾発射



01式軽対戦車誘導弾の射撃



重機関銃の射撃



06式小銃てき弾射撃の様子



狙撃銃の射撃



小型指向性散弾を設置する隊員

見える安心 聴こえる幸せ

メガネフラワー

弘前自衛隊指定店
割引特典あり

- 深視力検査器完備
- 充電式補聴器も試聴可

弘前店 市立病院横 上土手町通り ☎ 36-6189
浪岡店 青森銀行 浪岡支店近く ☎ 62-8598

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー
6年連続受賞(特別優秀賞4年連続)



株式会社 長内建築事務所
〒036-8142 青森県弘前市松原西三丁目5-5
☎ 0172-87-4321 URL <http://fp-4sun.jp/>



祖国と郷土の平和繁栄の守護神
弘前公園四の丸鎮座

青森県護國神社

宮司 齋藤 毅

社務所 青森県弘前市大字下白銀町1-3 TEL (0172)32-0033

我らの道場をしっかりと整備

令和4年度春季岩手山演習場整備



ドーザーで残雪を排除する様子

第三十九普通科連隊（連隊長・天内一佐）は、令和四年度春季岩手山演習場整備を実施した。

今年度の春季岩手山演習場整備は、新型コロナウイルスの感染がまだ落ち着かない中での演習場整備となったが、各隊員はしっかりとマスクを着用し、感染防止に努めながら作業にあたった。

整備期間中は、比較的天候も良く絶好の整備日和となった。各隊員は、連隊第四科による器材取り扱い要領及び安全教育実施の後、今後自分達が訓練などで使用する道場を整備した。



分隊員に安全距離を取る様指導する分隊長



野外炊事の様子



幹線道路の整備



天内連隊長の点検の様子

4科による器材の安全教育



チェーンソーで太い木を伐採



いつも、あなたのそばに

THE MITSU SHIMPO
陸奥新報



体力検定



執銃時の動作



10キロ行進



各個の戦闘訓練



射撃検定



25キロ行進



催涙ガス体験



修了式



記念写真

弘前駐屯地 自候生特集!!



駐屯地司令も援農に参加

弘前駐屯地曹友会（曹友会長・村上曹長）は、駐屯地周辺のりんご園で援農ボランティアを実施した。

この援農ボランティアは、弘前駐屯地が開庁した翌年の一九六九年から、平素より駐屯地周辺地域を持続走、行進訓練並びにスキー訓練等のコースとして活用させていた。基幹産業であるりんご栽培の摘花作業を通じて地域住民の一助となることを目的とする。今年度は、駐屯地隊員延べ二百二十六名がボランティアに参加し、十軒の農家の

方々のもとでりんごの摘花作業を実施した。

隊員達は、時折照りつける日差しのもとで農家の方々の指導を受けながら慎重に、黙々と摘花作業に励んだ。また、休憩・昼食時には農家の方々の苦勞話やりんごの話題・自衛隊の話題などを通じて互いに交流を深めていた。援農ボランティアには駐屯地司令、業務隊長、第九偵察隊長、駐屯地最先任上級曹長、第三十九普通科連隊副連隊長、重迫撃砲中隊長、偵察直接支援中隊長も参加し、駐屯地の伝統を体験した。

地域住民との絆を深める

曹友会援農ボランティア



一つ一つ丁寧に摘花する隊員

定年退官者の紹介（四月～六月）

永年の勤務、お疲れ様でした。

■本部管理中隊

三等陸尉 長浜 聡
准陸尉 花田 克幸

■第九偵察隊

陸曹長 木村 正人

■第一中隊

准陸尉 成田 浩一
准陸尉 小笠原 悟
陸曹長 佐藤 正二
陸曹長 佐藤 克信

■第三普通科

直接支援中隊
准陸尉 斎藤 一志
准陸尉 千葉 一美

■第二中隊

准陸尉 佐々木順範
准陸尉 黒瀧 一章

■弘前駐屯地業務隊

三等陸尉 齋藤 正樹

